

【別紙4】診療識別等区分の設定

1. レセプトの種別、入外等の別等により以下の値が診療識別等区分として設定される。

レセプトの種別	入外等の別	診療識別等区分
医科用レセプト	1：入院	記録条件仕様（医科用）の別表20 診療識別コード
	2：入院外	
DPC用レセプト （出来高、総括対象医科入院）	1：入院	記録条件仕様（DPC用）の別表19 診療識別コード
	2：入院外	
歯科用レセプト	1：入院	記録条件仕様（歯科用）の別表20 診療識別コード
	2：入院外	記録条件仕様（歯科用）の別表20 診療識別コード 薬剤のみ診療識別と医薬品区分に応じて設定（※1）
調剤用レセプト	4：調剤	診療（調剤行為または特定器材）は一律で“00”を設定 薬剤は剤形コードに応じて設定（※2）
DPC用レセプト（コーディング）	1：入院	記録条件仕様（DPC用）の別表19 診療識別コード

※1：診療識別と医薬品区分に応じた設定表

診療識別	医薬品区分	診療識別等区分
21：投薬・注射	1：内服薬剤	21：内服
	2：屯服薬剤	22：屯服
	3：外用薬剤	23：外用
	4：注射薬剤	33：その他
80：全体のその他 （上記以外）	—	14：在宅
	—	記録条件仕様（歯科用）の別表20 診療識別コード

※2：剤形コードに応じた設定表

剤形コード	診療識別等区分
1：内服、2：内滴	21：内服
3：屯服	22：屯服
4：注射	14：在宅
5：外用	23：外用
6：浸煎、7：湯	21：内服

2. 診療識別等区分の提供するコード範囲は以下のとおり。

レセプトの種別	入外等の別	診療識別等区分の提供するコード範囲
医科用レセプト	1：入院	11、13、14、21、22、23、24、26、27、28、31、32、33、 39、40、50、54、60、70、80、90、92、97
	2：入院外	11、12、13、14、21、22、23、25、26、27、31、32、33、 40、50、54、60、70、80
DPC用レセプト （出来高、総括対象医科入院）	1：入院	11、13、14、21、22、23、24、26、27、28、31、32、33、 39、40、50、54、60、70、80、90、92、97
歯科用レセプト	1：入院	11、13、14、21、22、23、24、26、27、31、32、33、39、40、50、 54、60、70、80、90、92、97

【別紙4】診療識別等区分の設定

	2：入院外	11、12、13、14、21、22、23、31、33、41、42、43、44、54、61、62、63、64、80
調剤用レセプト	4：調剤	00、14、21、22、23
D P C用レセプト(コーディング)	1：入院	11、13、14、21、22、23、24、26、27、28、31、32、33、39、40、50、54、60、70、80、90、92、97